年次継続監視評価表（令和6年度）

1 基礎情報

対 象 施 設	武里図書館
施設の設置目的	図書館法（昭和25年法律第118号）の規定により、社会教育法の精神に基づき、図書館の設置、運営に関して、その健全な発達を図り、市民の教育と文化の発展に寄与することを目的とする。
施設所管部署	社会教育部社会教育課
指 定 管 理 者	株式会社図書館流通センター
指 定 期 間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
指定管理業務内容	(1) 図書館の利用に関すること (2) 図書館の施設（設備及び物品を含む。）の維持管理に関すること (3) その他目的を達成するために必要な業務に関すること

2 施設利用状況の推移

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	平均
人数（件数）	65,834人	94,089人	106,900人	116,198人	119,738人	100,552人
対前年度比	▲87,351人	28,255人	12,811人	9,298人	3,540人	▲6,689人

3 施設利用者の満足度（利用者アンケート結果）

区 分	回答者数	満足度				
		施設・設備管理	接客対応	教室・イベント等	その他	全体
上半期	121人	91.8%	100.0%	82.9%	95.7%	99.2%
下半期	124人	92.5%	99.0%	85.4%	96.0%	98.3%
利用者の主な意見・要望等	・古い蔵書の入れ替えの要望がある。 ・接客対応の評価が非常に高い。					

4 主な自主事業実績

自主事業名	内 容	参加者数等
子育て相談会	子育て支援専門員による子育て相談会	16人
たけさととしょかんクイズラリー	図書館の本を使ったクイズ形式の調べもの学習	94人
こわいおはなし会	夏やおばけにちなんだ絵本の読み聞かせや紙芝居・手遊び・ストーリーテリングなど	こども11人 大人4人

5 主な修繕実績

修繕箇所・修繕名等	内 容	金 額
		円
		円
		円

6 収支状況

（単位：円）

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合 計
収入額 A	38,991,230	40,116,940	43,145,640	43,719,350	44,372,200	210,345,360
内、指定管理料 a	38,980,000	40,100,000	43,130,000	43,700,000	44,350,000	210,260,000
内、利用料金収入	11,230	16,940	15,640	19,350	22,000	85,160
支出額 B	38,771,893	42,333,332	42,968,265	43,884,739	44,227,477	212,185,706
内、人件費	28,442,544	31,648,580	31,971,513	32,689,569	32,767,144	157,519,350
収支額 A-B	219,337	▲ 2,216,392	177,375	▲ 165,389	144,723	▲ 1,840,346
対前年度比	－	▲ 2,435,729	2,393,767	▲ 342,764	310,112	▲ 74,614
想定事業費 C	53,901,349	58,789,952	63,123,552	67,815,970	69,521,933	313,152,756
削減額 C-a	14,921,349	18,689,952	19,993,552	24,115,970	25,171,933	102,892,756
特記事項（増減額の説明等）	閲覧用イスの購入等により、支出額が増加した。					

※「想定事業費」：市が直営で管理した場合に想定される事業費

7　四半期継続監視評価結果

区分	評価結果	特記事項（不適となった事項の有無、指導事項、改善状況　等）
第1四半期	A	不適事項なし
第2四半期	A	貸出に関する運用が内規に反していたため、適切に対応するよう指導し、改善された。
第3四半期	A	図書館の運営に関わる事案について市へ報告を怠ったため、報告を徹底するよう指導し、改善された。
第4四半期	A	不適事項なし

※評価結果の凡例
A：適切な指定管理業務が実施されている。
B：適切な指定管理業務が実施されておらず、さらなる努力を要する。
C：全体的に適切な指定管理業務が実施されておらず、取組を見直す。

8　年間を通じた個別事項の評価

No.	評価項目	主な内容	適
1	住民の平等な利用が確保されているか。	事業等の内容に偏りがないか。	○
		施設の利用が一部の利用者に偏った計画・実施となっていないか。	○
2	施設の効用を最大限に発揮させているか。	サービス向上のための適切な方策が実施されているか。	○
		受付等業務従事者の接客態度・対応は適切か。	○
		パンフレットの整備等、積極的な利用案内が行われているか。	○
		自主事業は適正・効果的な実施となっているか。	○
3	施設の適切な管理運営が計画的に実施されているか。	事業計画書で提案された内容が適切に実施されているか。	○
		書類等文書の作成・管理・保存は適正に行われているか。	○
		施設の安全・衛生管理、危機管理、災害時等緊急時の対応は適切か。	○
		適切な計画の下、効果的な修繕・保守点検が実施されているか。	○
4	管理に係る経費の縮減が図られているか。	事業収支は事業計画書による計画と乖離していないか。	○
		指定管理料の範囲内で効果的・効率的な予算執行が行われているか。	○
		サービス水準を確保した効果的な経費縮減に取り組んでいるか。	○
		会計処理業務が適切に行われているか。	○
5	安定的な運営体制が確保されているか。	職員体制は十分か。	○
		職員の育成指導、研修体制は十分か。	○
		適正な雇用・労働条件が確保されているか。	○
6	その他	個人情報に関する情報の管理体制は十分か。	○
		地域経済の活性化に繋がる市内事業者との連携が図られているか。	○
		市との適正な信頼関係や協定書等に基づく協力関係が築けているか。	○
適（○）の数		20 ／20	

9　総合評価

住民サービスの向上や経費の節減について
接客対応について、非常に高い評価を得ており、全体的な満足度も、高い水準にあります。また、経費の節減について、前年度と比較して改善したことは評価できます。
指導に対する対応・改善状況について
四半期継続監視での指摘事項は、指導の結果改善されました。
その他（上記以外の制度導入による効果、業務状況、課題、今後の方向性等）
複合施設との共催事業や地域のイベントへの参加など、地域に根ざした図書館サービスに努めています。また、子育て相談など、子育て世代に向けた新たなサービスにも取り組んでいます。今後も、利用者に寄り添ったサービスやきめ細やかな接客を期待します。

令和6年度の評価結果	A